

2012年度



花と緑の交流会だより

発行日：2013年2月28日 企画運営：花と緑の交流会実行委員会 主催：(財)川崎市公園緑地協会 (044-711-6631) 共催：川崎市



今年も、川崎市内で花壇作りや里山の保全、公園緑地の整備に取り組む約1200団体、15000人の活動の紹介と交流を目的に1月26日(土)高津市民館で「花と緑の交流会」が開催されました。今回は多くの方に参加いただけるよう、会場を拡大しましたが、市政だより等の広報による一般参加者と、各団体がお誘いあわせの上ご参加いただいたこともあり、大ホールと大会議室を埋め尽くす集客を得ることが出来ました。講師



に迎えた柳生博さんからは、「今日があるのは先人の野良仕事のおかげ。野良仕事の文字は、の(野)をよ(良)くする仕事」「里山は人も緑も生きものも、すべてが機嫌よく生きる知恵を学ぶ場所」と、明日からの活動の励みと活力になるお話を伺うことが出来ました。

2012年度 花と緑の交流会 全体概要

開催目的：川崎市内において緑地の保全や緑化の推進にかかわるグループが、それぞれの自主性を尊重しつつ互いに学びあうという精神を生かし、日ごろの活動の成果を広く市民に発表すると共に、これらの人々の交流を深める。また、市民と行政との協働を充実させ、緑豊かなまちづくりの実現と自然的環境資源の次世代への継承を果たす場とすることを目的とする。

日時：平成25年1月26日(土) 午前11時～16時

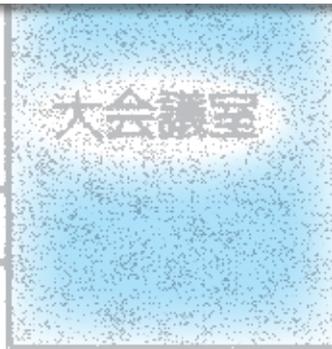
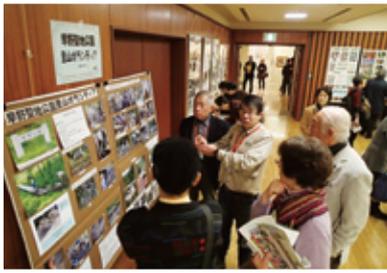
会場：川崎市高津市民館 12階 大ホール、大会議室

参加数：延べ参加人数 800人 出展等団体数 51団体 緑のタウンページ掲載 60団体
実行委員 7団体(8名) 拡大実行委員スタッフ 多数

主な内容：川崎市立高津中学校吹奏楽部の演奏 柳生博講演会 団体発表 パネル展示 土コーナー
花の種の配布と花壇相談コーナー 道具の手入れと森のクラフトコーナー
緑の活動団体登録マップ、緑のタウンページ発行



● 大会議室の催し (パネル展示・堆肥や花の種の配布・各コーナー) . . .



● 2012年度 参加団体 (順不同)

登録番号	タウnP	パネル	スタッフ	団体名	区	登録番号	タウnP	パネル	スタッフ	団体名	区
1	1	○	○	飛森谷戸の自然を守る会	宮前区	37	194	○	○	新川崎ふるさとづくりの会	幸 区
2	2	○	○	中原区市民健康の森を育てる会	中原区	38	202	○	○	タイヤバレス武蔵小杉環境美化部	中原区
3	4	○	○	多摩緑地保全地区こもれびの会	多摩区	39	203	○	○	下作延第2・3公園管理運営協議会	高津区
4	13	○	○	実・記録 木こりの会	麻生区	40	204	○	○	はるひ野里山学校	麻生区
5	21	○	○	多摩川等々力土手のさくらを愛する会	中原区	41	211	○	○	井田協友会	中原区
6	23	○	○	"一花会" 下小田中1丁目町会G・C	中原区	42	225	○	○	ぼら苑アクセスロード花壇ボランティアの会	多摩区
7	25	○	○	早野聖地公園里山ボランティア	麻生区	43	227	○	○	リバーグリーン和泉管理組合	多摩区
8	30	○	○	小沢城址里山の会	多摩区	44	231	○	○	麻生台フラワーガーデン	麻生区
9	50	○	○	多摩美みどりの会	麻生区	45	232	○	○	神庭里山を楽しむ会	高津区
10	52	○	○	実行委員 津田山緑地里山の会	高津区	46	248	○	○	土橋園芸クラブ(土橋町内会)	宮前区
11	53	○	○	水沢森人の会	宮前区	47	257	○	○	水辺のある里山を守る会	麻生区
12	54	○	○	中原ペラダ園芸研究会	中原区	48	259	○	○	おし沿クラブ園芸部	多摩区
13	55	○	○	"まちはミュージアム" 遊歩道ファンクラブ	麻生区	49	262	○	○	実行・団体発表 生田根岸古墳の杜保全会	多摩区
14	57	○	○	川崎・多摩丘陵の里山を守る会	高津区	50	264	○	○	久末緑地「まゆみの会」	高津区
15	71	○	○	宮前ガーデニング倶楽部	宮前区	51	265	○	○	菅生ヶ丘緑地管理運営協議会	宮前区
16	78	○	○	実行委員 麻生多摩美の森の会	麻生区	52	266	○	○	白山東緑地管理運営協議会	麻生区
17	82	○	○	生田緑地の雑木林を育てる会	多摩区	53	267	○	○	柿生の里 クラブ	麻生区
18	87	○	○	さいわい夢ひろば友の会	幸 区	54	272	○	○	夢見緑化会	幸 区
19	91	○	○	堰町会	多摩区	55	274	○	○	久地円筒分水サポートクラブ	高津区
20	92	○	○	中丸子南緑道緑を守る会	中原区	56	275	○	○	日向緑地保全会	麻生区
21	111	○	○	高津区市民健康の森を育てる会	高津区	57	276	○	○	吹込クローバーの会	麻生区
22	116	○	○	海風の森をMAZUつくる会	川崎区	58	278	○	○	宿原原東公園花壇ボランティアグループ	多摩区
23	117	○	○	さいわい加瀬山の会	幸 区	59	282	○	○	土橋矢上クラブ	宮前区
24	118	○	○	実行委員 日向山うるわし会	多摩区	60	283	○	○	菅小谷みどりの会	多摩区
25	121	○	○	実行委員 花で町を飾る会	宮前区	61	288	○	○	川崎市民花クラブ	高津区
26	123	○	○	NPO法人かわさき自然と共生の会	麻生区	62	K	○	○	団体発表 梶が谷こぶし公園管理運営協議会	高津区
27	131	○	○	木月花クラブ	中原区	63	G	○	○	ゲスト 麻生区里山ボランティア	麻生区
28	142	○	○	西塔之越手をつなぐ会	麻生区	64	G	○	○	ゲスト 明治大学ボランティアセンターこなら学舎里山班	—
29	143	○	○	星が丘地域の会 (みどりを守るグループ)	多摩区	65	G	○	○	コーナー 環境を考え行動する会 タンボールコンポスト	—
30	153	○	○	森もりクラブ	麻生区	66	G	○	○	コーナー 富士通川崎工場 のびのびグリーン	—
31	154	○	○	実行委員 小倉わんぱく広場	幸 区	67	G	○	○	コーナー NEC 堆肥でござる	—
32	159	○	○	○ 南野川特別緑地保全地区管理運営協議会	宮前区	68	G	○	○	コーナー 川崎市環境局 みどりくん	—
33	167	○	○	○ まほろばの会	多摩区	69	j	○	○	コーナー 道具の手入れとクラフトコーナー	—
34	170	○	○	子育て広場ふるいちば園芸サークル	幸 区	70	j	○	○	コーナー 花の種の配布と花壇相談コーナー	—
35	174	○	○	○ 宮崎フローラクラブ	宮前区	71	j	○	○	コーナー わがまち花と緑のコンクール	—
36	175	○	○	○ 宮崎第4公園・緑の里山の会	宮前区						

● 大ホールのプログラム (高津中学校吹奏楽部・柳生博講演会・団体発表)



大ホール
(ノクティホール)



● 発表 2 団体

生田根岸古墳の杜保全会

2009年設立。多摩区。
生田榎戸特別緑地保全地区で活動

竹林を主体とした12畝の古墳を含む丘陵が川崎市に移管になったのを機に、緑政課の主導で緑地保全のマスタープランを3回ほどの会合を経て策定し、近隣3町会が核となって活動を始めました。幅広い地域の人たちとの交流を大切に、短期間に結果を求めず、50年100年の視点で次世代に引き継ぐ里山の手入れに取り組んでいます。



梶が谷こぶし公園管理運営協議会

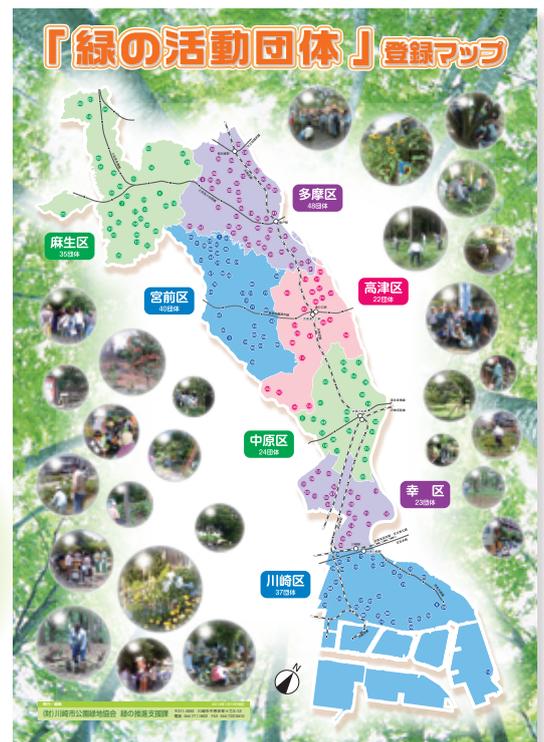
2011年設立。高津区。
梶が谷こぶし公園で活動

地域活動支援センターの開設に伴い、周辺の皆さんとの交流の足がかりになると考え、公園の管理を引き受け協議会を結成しました。毎朝体操をしてから公園整備や遊具、道路の清掃に取り組みます。小さな公園ですが、昨年は、剪定講習会も行い本格的に低木の刈り込みを始めました。公園利用の幼児連れのお母様方にも喜ばれています。



● 緑のタウンページ・活動団体登録マップ

昨年に引き続き、現在登録活動中の「緑の活動団体」229団体が網羅されたマップが更新、発行されました。誌面を飾る写真は各団体から寄せられたものです。また、好評の「緑のタウンページ」は掲載団体が増えたため必要最小限の情報に凝縮し版を小さくしました。どちらも会場で配布しましたが、引き続き、残部がなくなるまで先着順で配布していますので希望者は、公園緑地協会までお問合せください。



● 実行委員や会場の皆さんの声

- 会場を埋め尽くした集客も、講演や団体発表の内容もともに充実し、非常に盛り上がった。
- 「花と緑の交流会」の認知度が広まった感じがした。現場の活動につなげてゆきたい。
- 中学生の吹奏楽にエネルギーをもらった。選曲も花や緑のテーマに統一され力強く素晴らしかった。
- 「野良仕事をしなさい」とのおじいさんの教えや、講師の話は面白く、ボランティアをされていて共感できた。
- 会場では手を上げて空席の所在を知らせる雰囲気が出ていて交流を感じた。
- 本番前に講師がパネルを見ながら団体に質問したり、単なる講演会で無い和気藹々とした雰囲気であった。
- ホールだけでなく、講演会の前後にはパネル展示にも人が集まり、多いに交流が行われていた。
- 土に関する4つのコーナーはどれも説明に嬉しい悲鳴。配布用の肥料も早々に品切れになってしまった。
- 初めて手伝いに参加した。受付スタッフは忙しかったが、知っている顔に会えたり臨機応変に動けて楽しかった。
- 次年度はパネル展示のテーマを検討するとよいのではないか。
- 写真展希望の声が聞かれた。専門的なミニ講座や分科会も期待したい。
- 全体的にコンパクトにバランス良い内容だったと思う。

編集後記

活況があり熱気が感じられた交流会でした。高津中学校の吹奏楽は若々しい演奏。柳生博さんは親しみがあり、自然の中で暮らしているせいか柔軟で楽しい講演。また各団体のパネルを丁寧に廻り、交流会全体を盛り上げてくれました。団体発表も素晴らしかったです。

今回の「2012年度 花と緑の交流会」が盛況のうちに無事終了出来たのは、参加者、市民の皆様、川崎市、川崎市公園緑地協会、実行委員の皆様など、各方面のご協力とご努力のおかげです。ありがとうございました。

実行委員長（日向山うるわし会）大江原正幸

▶ 次回予告：平成26年1月25日(土)高津市民館 *発表団体、出展団体、運営スタッフ、企画を募集します！